

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2024年第26週（2024年6月24日～2024年6月30日）

令和6年7月4日

- ★手足口病の警報が発令中!! 予防には、石けんと流水による手洗いが有効です。
- ★手足口病の報告は、増加しています。（今週：4.00、先週：3.00）
- ★A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、減少しています。（今週：2.50、先週：3.25）
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、増加しています。（今週：7.33、先週：6.33）

全数報告疾患

今週の報告なし

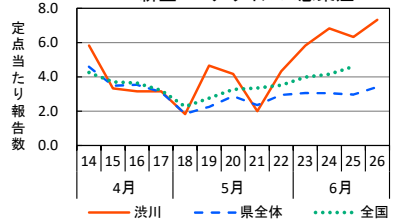
劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告が増加しています。

群馬県では現在24件の報告があり、これまで最も報告が多かった2022年の報告数（13件）を大きく上回っています。通常、レンサ球菌に感染しても無症候や咽頭炎、皮膚の感染症にとどまりますが、菌が存在しない組織に菌が侵入し、急激に重症化することがあります。

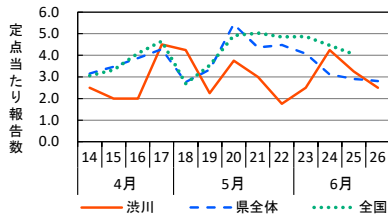


医療機関向け
詳細はこちら
「劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）の診療指針」

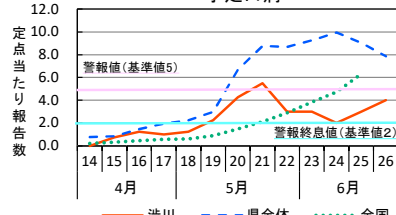
新型コロナウイルス感染症



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



手足口病



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
インフルエンザ	-	0.04
新型コロナウイルス感染症	7.33	3.42
R Sウイルス感染症	-	0.55
咽頭結膜熱	1.50	1.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	2.81
感染性胃腸炎	2.50	5.51
水痘	-	0.09
手足口病	4.00	7.85
伝染性紅斑	-	0.02
突発性発しん	0.75	0.40
ヘルパンギーナ	-	1.51
流行性耳下腺炎	-	0.09

眼科定点把握疾患

疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
急性出血性結膜炎	-	-
流行性角結膜炎	-	1.21
基幹定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
細菌性髄膜炎	-	-
無菌性髄膜炎	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	0.22
クラミジア肺炎	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
インフルエンザ（入院患者）	-	-
新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	4.56

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL : 0279-22-4166